

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

公営企業会計		事務事業分類		基礎点検	
事務事業名 応急給水対策の強化		シート番号		A 一般事務事業	
担当部署名 上下水道 局 水道 部 水運用管理 課		評価責任者(課長名)		門田	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 11 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	災害対策基本法、南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法、堺市地域防災計画、堺市上下水道局危機管理対策要綱、国土強靱化基本法、堺市国土強靱化地域計画			
	4	関連計画	堺市上下水道ビジョン			
5	事業実施の経緯	大阪府では、平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災を契機に、大阪府水道地震対策基本方策(平成8年9月)が策定されており、堺市においても平成11年3月に堺市水道地震対策基本計画を策定し、施設の耐震化のほか、応急対策として、災害時の復旧方法及び飲料水の確保等についての基本事項を定めた。一方、近年発生した東日本大震災や熊本地震などを教訓とし、応急給水対策を強化する必要がある。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (家原寺配水場) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他( )	
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民をはじめとしたお客さま	
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市民生活に不可欠な水道・下水道の管理者として、災害に対する平時からの備えを充実することにより、災害対応力を強化し、市民生活の安全・安心の確保を図る。	
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他( ) ○応急給水対策の強化 ・災害時に応急給水活動を円滑に実施するために給水拠点を整備します。 ・災害発生時に、避難所(小学校)敷地内の水道設備が破損した場合においても応急給水が実施できるように、耐震性を有した災害時給水栓を小学校に設置します。 ・「自助・共助」の力が育まれるよう、校区防災訓練等、市民が多く集まる場において、飲料水の備蓄を啓発していきます。 ・東日本大震災の教訓から交通障害を考慮し、災害用備蓄水の指定避難所への分散備蓄を継続して実施します。	
10	直接実施以外の主な支出先	日本水工設計(株)		

Ⅲ. 投入量

項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	8,460	39,105	45,712	134,649	
	主な事業費内訳	応急給水ポリ袋	千円	3,726	4,018	0	6,545
		災害用備蓄水製作負担金等	千円	4,734	3,034	3,035	3,504
		災害時給水栓設置事業	千円		26,869	36,478	34,600
		応急給水基地改修等	千円		5,184	6,199	90,000
	財源内訳	国・府支出金	千円		10,000	9,600	5,800
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他( )	千円				
		一般財源	千円	8,460	29,105	36,112	128,849
	12	人件費 (b)	千円	4,920	13,120	17,220	17,010
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	13,380	52,225	62,932	151,659	